

一歩前進

～落ち着いた雰囲気の中に活気のある学校をめざして～
3つの『あ』…「あいさつ・あきらめない・ありがとう」…をベースに

今年もよろしくお願いします!!



謹んで新年のごあいさつを申し上げます。早いもので、令和も8年目を迎え、西暦では2026年と、21世紀もいつの間にか四半世紀が過ぎてしまっています。あっという間ですよ。

聞いたところによると、0歳から1歳までの間に感じる1年間の長さを「1」とすると、1歳から2歳までが「1/2」、2歳から3歳までが「1/3」……19歳から20歳までが「1/20」…と、どんどん感じる長さが短くなっていくのだそうです。



祝
成
人

ということは、子どもたちが感じている長さの5～8.5倍程度のスピードで私の今の1年間が過ぎ去っているということになりますね。早いはずですよ!!

さて、後期後半がスタートしました。登校初日の8日(木)の朝は、何人もの子どもたちから「あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします」という元気なあいさつをもらい、嬉しく思いました。やはり、あいさつを交わすと気持ちがいいし、元気が出ますね。あいさつは大事ですよ!!

また、朝から実施した「冬休み明け全校集会」(オンラインで実施)では、いつも話す3つ



の「あ」…①あいさつ ②あきらめない ③ありがとうに加えて「④明るい『笑顔』と⑤良い『姿勢』を心がけて過ごしていきましょう」と呼びかけました。笑顔・姿勢、どちらも大切ですよね!

とにもかくにも、新しい年がスタートしました。町小の子どもたちが、さらに健やかに成長していくことができますように、今年も力を合わせて頑張っていきましょう。保護者の皆様のご理解とご協力を引き続きどうかよろしくお願いします。

笑う門には福来る

冬休み明け全校集会では、昨年・一昨年に引き続いて、



『笑う門には福来る』の言葉を子どもたちに紹介しました。ご存知の通り「いつも明るく朗らかでいれば、自然と幸せがやってくる」という意味です。その通りだと思います。

テレビを見ていても、笑顔でいらっしゃる出演者には、好感がもてますし、魅力を感じます。素敵だなあ～と思います。笑顔でいる方が、仏頂面でいるよりも断然いいですよ。長い人生、笑顔で過ごしていくのか、仏頂面で過ごしていくのか…。



「笑う門には福来る」。町小の子どもたちには、『笑顔』で過ごせる素敵な人に成長していったほしいと願っています。

校長室から

年末年始は、スポーツのイベントが目白押しで、駅伝・サッカー・バスケットボール・バレーボール・ラグビー等の各大会が連日テレビで放映されていました。

やはり、全国レベルで戦うチーム・選手たちはすごいですね。しかも、それを勝ち抜いていくチーム・選手たちは、さらにすごいなあと思います。心・技・体ともにすばらしい!!日頃の努力はいかばかりかと想像します。



そして、そんな選手たちが必ず口にする言葉が、周りの人に対する感謝の言葉です。やはり「ありがとう」という感謝の気持ちと謙虚な気持ちがあるからこそ、こういった舞台に立てているのだろうなと思いますし、その気持ちが強い人がこれから先の舞台に進んでいくのだろうなと思います。



玉名町小でも、『ありがとう』は、「3つの『あ』」の一つとして、大切にしています。子どもたちには、心の奥底に、常に「ありがとう」という感謝の気持ちをもちながら日々の生活を過ごしていったほしいなと思っています。

※ 安全面と良い姿勢を保つという観点から、手を出して行動(もちろん、登下校時も…)しましょうと指導しています。朝は、かなり冷え込んでいます。手袋を着用するように声をかけてください。

